

街づくり事業課

1 生活道路整備・狭あい道路整備

予算科目（款・項・目）40・10・15

〔決算書283～285ページ〕

広域的な道路を補完し、地区内の移動を支える生活道路の整備及び建築基準法第42条第2項に係る狭あい道路の整備を進め安全・安心なまちづくりを目指すもの

(1) 生活道路整備

ア 生活道路整備の計画について

市は、昭和61年に「調布市生活道路網整備計画」を策定し、平成6年に改定、平成16年及び平成25年に修正を行いながら、道路整備を進めてきた。

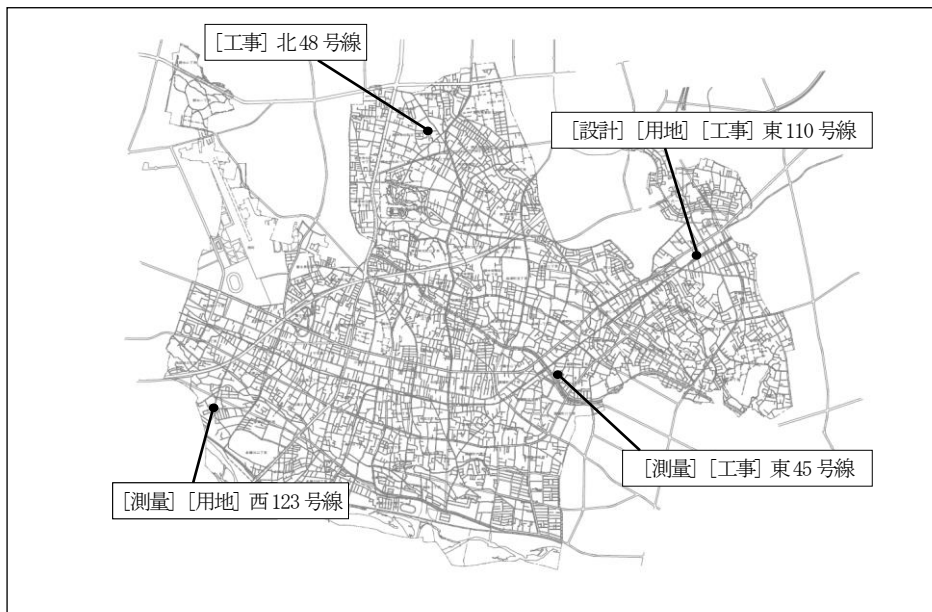
平成28年3月に広域的な移動を支える都市計画道路と広域的な道路を補完し地区内の移動を支える生活道路を一体的に計画し整備を進めるため、「調布市道路網計画」を策定し、生活道路の整備を進めている。

イ 令和元年度実施内容

測量・設計、用地取得及び工事を行った。路線は下記のとおり。

分類	路線名	位置	工事延長(m)	面積(m ²)
測量 ・ 設計	市道西123号線	上石原3丁目		
	市道東110号線	仙川町2丁目		
	市道東45号線	菊野台2丁目		
用地取得	市道西123号線	上石原3丁目		99
	市道東110号線	仙川町2丁目		204
工事	市道北48号線	深大寺北町5丁目	65	
	市道東110号線	仙川町2丁目	96	
	市道東45号線	菊野台2丁目	35	
合 計			196	303

※ 表示単位未満は、四捨五入している。



(2) 狭あい道路整備

災害時の避難路確保や緊急車両の通行，日照・通風を確保し，消防活動困難区域の解消を図

ることを目的として、建築基準法第42条第2項の規定により指定されている4メートル未満の市道について、土地所有者の協力のもと、幅員4メートルへの拡幅整備を行うもの

- ア 申請受理件数 67件
- イ 測量等実施件数 69件
- ウ 工事件数 56件
- エ L形側溝整備延長 約1,077m

2 地区整備事業 予算科目(款・項・目) 40・15・05 [決算書289～291ページ]

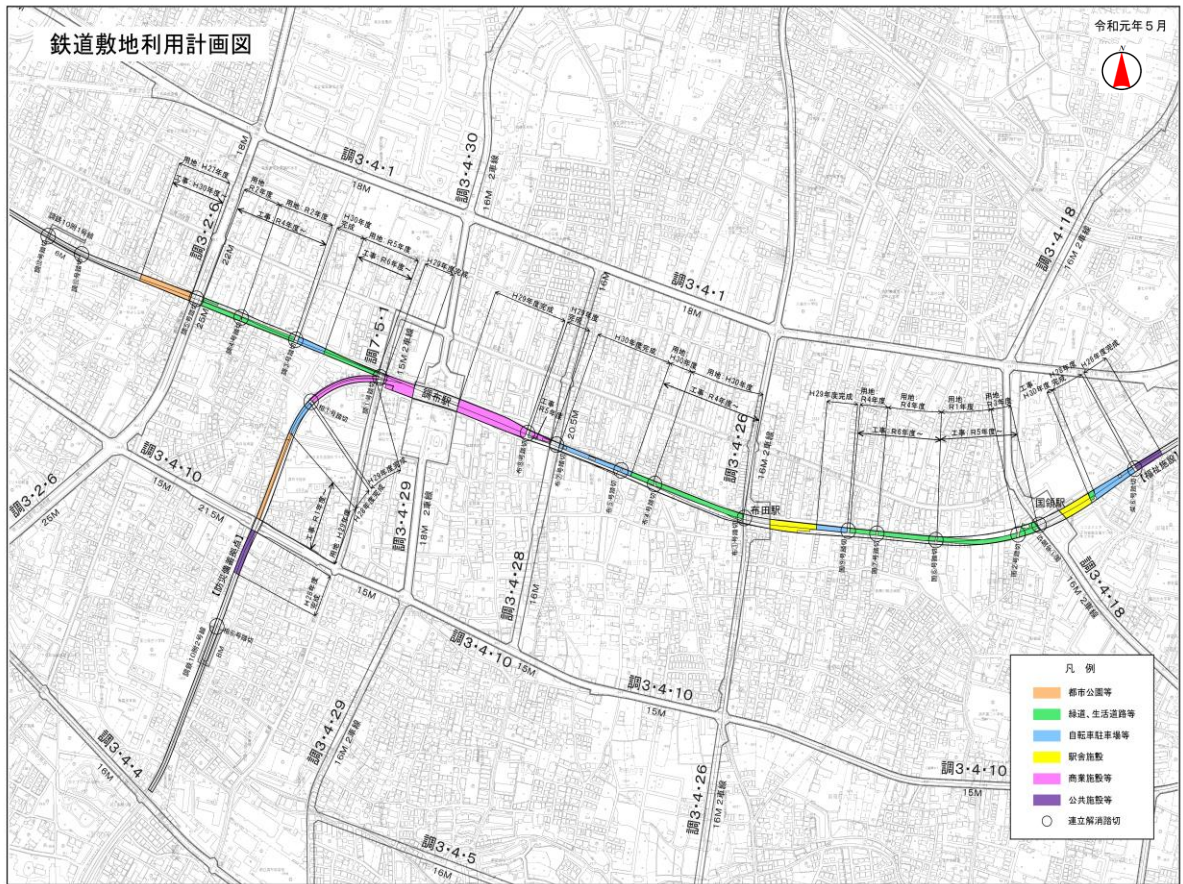
中心市街地にふさわしい、にぎわいや交流、うるおい、やすらぎのある都市空間を創出するため、鉄道敷地や駅前広場等の整備を進めるほか、飛田給駅周辺の交通環境改善を目指すもの

(1) 鉄道敷地整備

鉄道敷地については、平成27年度に策定した「鉄道敷地整備計画」に基づき、順次用地を取得し、段階的な整備を行っている。

令和元年度は、国領駅から布田駅間の用地取得を行い、歩行者や自転車が通行できるよう暫定開放した。

年 度	主な実施内容
平成15・16年度	公募市民等により組織された鉄道敷地利用検討会から「鉄道敷地利用に向けての提言書」が提出される
平成21年度	中心市街地デザイン・コンセプトの策定
平成23年度	鉄道敷地基本方針図の策定
平成27年度	鉄道敷地整備計画策定
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・調布市障害者地域生活・就労支援センターちょうふだぞう・調布市知的障害者援護施設すまいる分室完成 ・小島町防災倉庫完成 ・調布市立国領東路上自転車等駐車場完成 ・調布市立調布西第1路上自転車駐車場完成
平成29年度	鉄道敷地の整備に関する説明会の開催(布田駅～調布駅) 調布市立布田東路上自転車等駐車場完成
平成30年度	鉄道敷地利用計画図の修正(スケジュールの見直し) <ul style="list-style-type: none"> ・調布市立調布西第2路上自転車等駐車場完成 ・調布市立調布東第1路上自転車等駐車場・調布市立調布東第2路上自転車駐車場完成
令和元年度	鬼太郎ひろば完成(令和元年5月) 国領駅～布田駅間の暫定開放(令和元年12月) (仮称)鉄道敷地公園(相模原線)開園(令和2年4月)



(2) 中心市街地駅前広場等整備

京王線連続立体交差事業により鉄道が地下化された調布・布田・国領3駅の駅前広場を南北一体的に整備し、交通結節点としての機能を向上させるとともに、にぎわいや交流，うるおい，やすらぎのある駅前広場を計画的かつ段階的に整備する。

令和元年度は、調布駅前広場の北側ロータリー街築工事を実施するとともに、上屋工事を実施した。

また、調布駅前広場の整備について、オープンハウスの開催，アンケートの実施，ひろば検討会を開催し，社会情勢の変化や広範な市民の声を踏まえ，「令和7年度完成を前提に，南側ロータリーの一部を修正していく」こととした。

【調布駅前広場イメージ図】

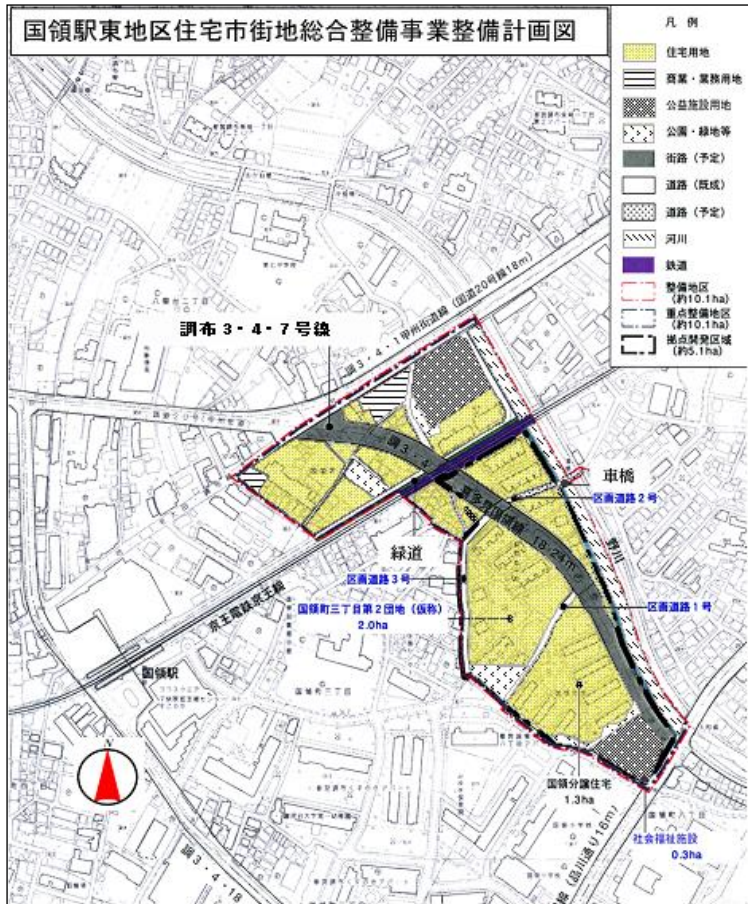


年 度	主な実施内容
平成 14・15 年度	学識経験者，地元商業者，交通事業者，関係行政機関等により組織された駅前広場研究会による検討
平成 16 年度	調布・布田・国領駅前広場整備構想案の公表
平成 17 年度	調布駅前広場整備構想案（二次）の公表
平成 18 年度	布田・国領駅前広場整備構想案（二次）の公表
平成 21 年度	中心市街地デザイン・コンセプトの策定
平成 26 年度	調布駅前広場都市計画道路事業の認可を取得 布田駅前広場交通広場工事，交通開放
平成 27 年度	国領駅前広場交通広場工事，交通開放
平成 28 年度	国領駅前広場上屋工事着手（平成 30 年 1 月完成） 布田駅前広場上屋工事着手（平成 29 年 6 月完成） 調布駅前広場北側ロータリー築造工事着手（令和元年 9 月完成）
平成 29 年度	調布駅前広場電線共同溝設置工事着手（平成 30 年 6 月完成）
平成 30 年度	調布駅前広場北側上屋工事着手（令和 2 年 3 月完成）
令和元年度	調布駅前広場の暫定開放 調布駅前広場オープンハウス開催 調布駅前広場の整備に関するアンケート調査実施 調布駅前ひろば検討会開催 今後の方針決定（令和 7 年度完成を前提に，南側ロータリーの一部を修正する）

(3) 国領駅東地区整備事業

国領駅東地区を対象として，住宅等の建替えに併せて，調布 3・4・7 号線及び車橋の架け替え工事等を総合的に行うもの

年 度	主な実施内容
平成 17 年度	整備計画策定
平成 18 年度	事業計画策定
平成 19 年度	調布 3・4・7 号線の事業着手
平成 20 年度	整備計画の変更（社会福祉施設）
平成 28 年度	車橋架替え工事着手（平成 30 年 10 月完成）



(4) 中心市街地区画道路等整備事業

駅前広場や鉄道敷地の整備と併せ、周辺の区画道路等の整備を行うことにより、安全で快適な道路ネットワークを形成し、中心市街地の回遊性の向上を図るもの

ア 令和元年度実施内容

用地取得及び工事を行った。路線は下記のとおり。

分類	路線名	位置	工事延長(m)	面積(m ²)
用地取得	調布区画道路 12 号	小島町 2 丁目		40
工事	調布区画道路 9 号	小島町 2 丁目	65	
	国領地区内道路	国領町 2・3 丁目	80	
	国領歩行者専用道路 1 号	国領町 2 丁目	78	
合 計			223	40



(5) 飛田給駅周辺交通環境整備事業

飛田給駅西側の踏切（飛田給1号踏切）については、平成27年第4回定例会で拡幅に関する陳情が採択されたことも踏まえ、歩行者や自転車の安全な通行空間の確保を図るために踏切道の拡幅を行うもの

平成29年度、30年度に踏切部の拡幅を実施し、令和元年度は踏切部前後の道路整備が完了した。

ア 踏切道内拡幅工事

- (ア) 整備延長 約13m
- (イ) 幅員構成 幅員約6mから約10mへ拡幅
- ※ 歩道幅員約2mずつの両側歩道を設置

3 土地区画整理事業推進 予算科目（款・項・目）40・15・06 [決算書293ページ]

布田駅南地区において、市民生活の利便性の向上と安全性の確保を図るため、駅前広場や都市計画道路を整備し、駅前にふさわしい土地利用を図るとともに、宅地の整備と併せて、生活道路や公園の整備を行ったもの

また、飛田給3丁目地区において、土地区画整理組合設立準備会により、都市農地の保全と将来の土地利用の増進を主たる目的とした土地区画整理事業に向けた検討が進められているもの

(1) 布田駅南地区

ア 概要

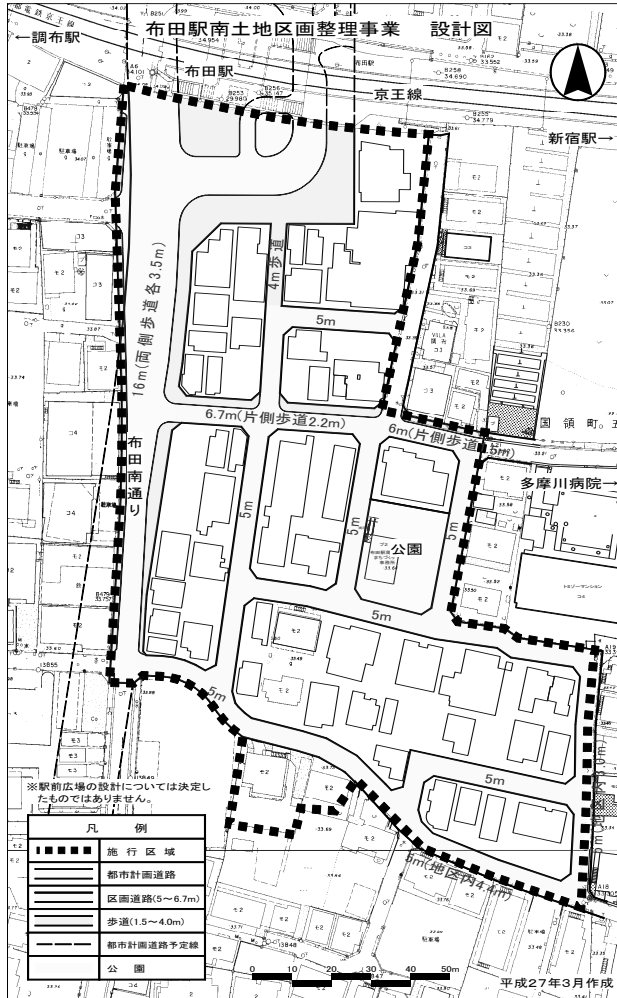
- (ア) 地区面積 約1.5ha
- (イ) 権利者数 67人
- (ウ) 施行期間 平成18年2月10日から令和3年3月31日まで
(5年間の清算期間を含む。)
- (エ) 総事業費 3,612,681千円

内 訳	金額（千円）
-----	--------

国庫補助金	1,438,500
都補助金	714,250
市分担金	724,250
市単独費	735,681
合計	3,612,681

(オ) 事業進捗 実質完了（令和2年度まで清算金業務有り）

(カ) 設計図



イ 経緯

年 度	主な実施内容
平成 14 年度	布田駅南周辺地域を対象とした「まちづくり懇談会」の開催 布田駅南土地区画整理事業都市計画決定（平成 15 年 3 月 31 日告示） 布田地区地区計画都市計画決定（平成 15 年 3 月 31 日告示）
平成 15 年度	基本計画策定
平成 16 年度	調布都市計画事業布田駅南土地区画整理事業施行規程公布
平成 17 年度	事業計画認可（平成 18 年 2 月 8 日） 事業計画決定（平成 18 年 2 月 10 日告示） 実施計画承認（平成 18 年 2 月 23 日） 調布都市計画事業布田駅南土地区画整理事業施行規程施行規則公布 調布都市計画事業布田駅南土地区画整理事業事務取扱規則公布
平成 18 年度	調布都市計画事業布田駅南土地区画整理審議会設置（平成 18 年 6 月）

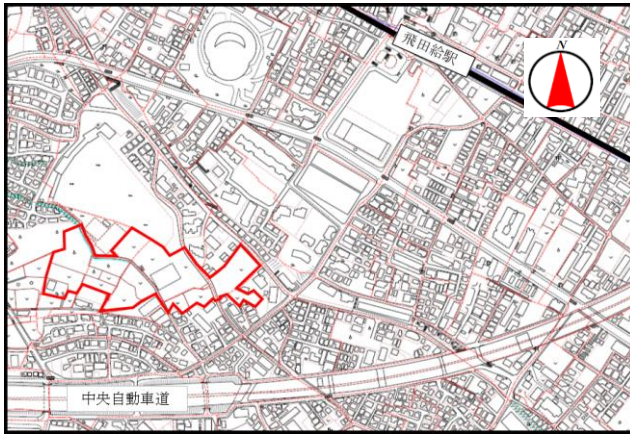
	調布市居住環境向上のための市有地売却に関する要綱制定（平成 19 年 2 月）
平成 19 年度	換地設計基準，小宅地等取扱い基準，土地評価基準及び要領策定 事業計画第 1 回変更（平成 20 年 3 月 14 日告示）
平成 20 年度	換地決定通知，一部仮換地指定，建物等移転開始 布田地区地区整備計画の策定（平成 20 年 10 月 9 日）
平成 21 年度	一部仮換地指定，建物等移転 6 地権者 7 棟完了，一部道路築造工事 事業計画第 2 回変更（平成 21 年 9 月 29 日告示） 実施計画第 1 回変更（平成 21 年 10 月 19 日承認） 調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理事業施行規程改正 調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理事業施行規程施行規則改正 調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理事業事務取扱規則改正
平成 22 年度	一部仮換地指定，建物等移転 16 地権者 20 棟完了，一部道路築造工事
平成 23 年度	一部仮換地指定，建物等移転 13 地権者 15 棟完了，一部道路築造工事
平成 24 年度	一部仮換地指定，建物等移転 14 地権者 15 棟完了，一部道路築造工事 電線類地中化負担金工事
平成 25 年度	建物等移転 5 地権者 1 棟工作物等 4 件完了，道路築造工事完了 事業計画第 3 回変更（平成 25 年 7 月 18 日告示） 実施計画第 2 回変更（平成 25 年 8 月 8 日承認）
平成 26 年度	換地計画，換地処分，出来形確認測量完了，共有物分割登記 3 件完了 事業計画第 4 回変更（平成 26 年 9 月 5 日告示） 換地計画（平成 26 年 12 月 19 日認可・決定） 換地処分通知（平成 26 年 12 月 24 日発送・26 日送達完了） 換地処分（平成 27 年 2 月 27 日公告）
平成 27 年度	換地に伴う清算金の交付・徴収 布田駅周辺地区まちづくり事務用地の更地化工事を実施
平成 28 年度 ～ 令和元年度	換地に伴う清算金の徴収

(2) 飛田給 3 丁目地区

平成 30 年度に「調布市飛田給 3 丁目土地地区画整理組合設立準備会」が結成され，調布市土地地区画整理事業助成要綱に基づき助成を行い，整備の促進を図っている。

ア 概要

- (ア) 地区面積 約 2.1 ha
- (イ) 権利者数 23 人
- (ウ) 位置図



4 調布駅周辺市街地再開発事業推進

予算科目(款・項・目) 40・15・08

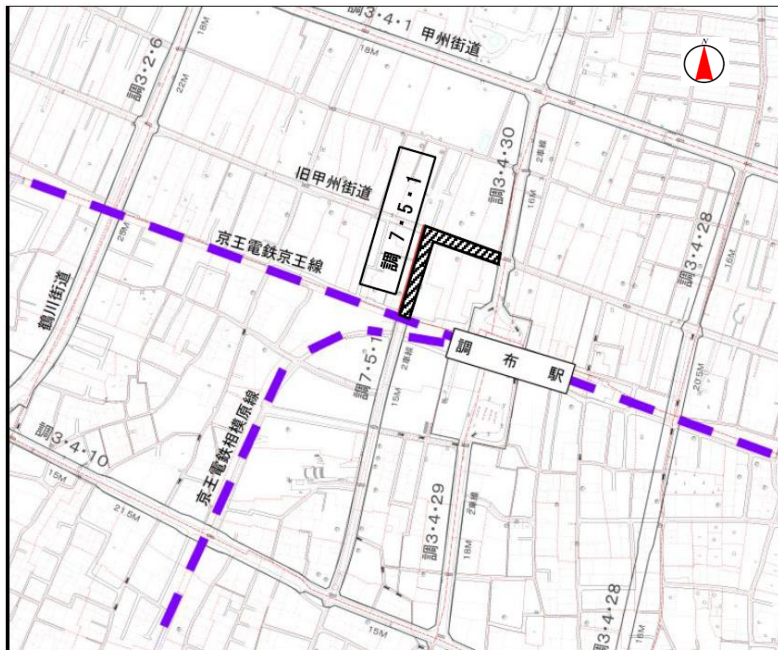
[決算書293ページ]

調布駅周辺地区は、駅前の基盤が未整備で、既存建物の老朽化が目立ち、防災上にも問題があるため、これらの課題を解消し、駅前にふさわしい適切な土地利用を図る施設建築物や公共施設を整備する市街地再開発事業の施行者に対し、指導、監督及び補助金の交付を行うもの

(1) 市街地再開発事業関連の道路整備事業

調布7・5・1号線(旧甲州街道, 延長約100m)

平成29年度から都道北浦上石原線(119号)歩道整備事業を東京都より受託し、令和元年度は、用地取得を行った。



5 都市計画道路整備事業

予算科目(款・項・目) 40・15・10

[決算書293～295ページ]

市民生活を支える重要な都市基盤である都市計画道路の整備を推進するもの

(1) 都市計画道路の計画

都市計画道路については、おおむね10年間で優先的に整備すべき路線を定めた「事業化計画」を過去3回にわたり策定し、事業の推進に努めてきた。

平成28年3月には、平成28年度から令和7年度までを計画期間とした「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」を、東京都、関係市区町と協働で策定した。

これと合わせて、市では、街の骨格となる都市計画道路と地区内交通を担う生活道路を一体的に計画し整備を進めるため、平成28年3月に「調布市道路網計画」を策定し、この計画を基に整備を推進している。

令和元年度は、廃止候補路線である調布3・4・5号線について、みちの井戸端会議を開催し、都市計画に関する方針（案）を公表した。

計画検討路線である調布3・4・9号、14号、15号線については、並行する生活道路との機能代替に関する地元の意見を確認するため、沿道地権者へのアンケート調査及びみちの井戸端会議等を実施し、見直しの方向性について検討を進めた。

また、優先整備路線である調布3・4・8号、11号線については、地元との意見交換の場を設け、都市高速鉄道10号線の計画を踏まえながら、その在り方について引き続き検討を進めた。

(2) 都市計画道路整備事業

ア 調布3・4・21号線（京王線～品川通り、延長約160m）

平成30年7月に都市計画道路事業の認可を取得し、事業を実施している。

令和元年度は、約1,013㎡の用地取得を行った。

イ 調布3・4・26号線（旧甲州街道～甲州街道付近、延長約120m）

東京都と調布市の間で締結している「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」に基づき事業を実施しているもので、平成22年度から用地取得を開始し、平成30年度に全ての事業用地が更地化された。

令和元年度は、電線共同溝工事のために試掘調査等を実施した。

ウ 調布3・4・26号線（京王線～旧甲州街道、延長約130m）

平成29年8月に道路区域に編入し、事業を実施している。

令和元年度は、約103㎡の用地取得を行った。

エ 調布3・4・28号線（品川通り～甲州街道、延長約750m）

旧甲州街道から甲州街道区間まで（延長約217m）及び品川通りから京王線交差部区間まで（延長約391m）について、平成24年度に都市計画道路事業の認可を取得し、事業を実施している。

令和元年度は、約427㎡の用地取得と旧甲州街道から甲州街道までの区間において電線共同溝工事（西側）を実施した。

